OG2300Xi ファームウェア更新手順書

新しいファームウェアのファイルを保守用パソコン又は USB ストレージに用意し、ファームウェアの更新を行う。 (接続およびログイン方法は、工事保守マニュアルもしくは簡易設定マニュアルを参照)

【ローカルファームウェア更新手順】

- 1 Web ブラウザーを起動して、工事者用保守メニューを開く。
- 2 工事者用保守メニュー画面-保守より、「ファームウェア更新」をクリックする。
- 3 ファームウェア更新メニューから「ローカルファームウェア更新」をクリックする。

● ヘルプ	
● トップページ	ローカルファームウェア更新
● 網接続構成設定	トップページ>ファームウェア更新>ローカルファームウェア更新
🛖 かんたん設定	
➡ LAN設定	ファームウェアのファイル名・ディレクトリ名には、全角文字及び半角カナが使用できないことがあります。
➡ 接続先設定	
➡ ネットワーク設定	現在のバージョン
 高度な設定 	ファームウェア
+ 電話設定	【保守端末からのファームウェア更新
➡ 情報表示	ファームウェア軍新ファイル選択 参照
➡ メンテナンス	
➡ ホームIOT関連	再 新
- ファームウェア更新	~~~ ※ 各部でマカイは凝却 たつマートウィア本注思へ送信後 ファートウィアの面新が行われます.
● 手動/自動ファームウェア更新	
● ローカルファームウェア更新	

- 4 「参照」ボタンをクリックして、ダウンロードするファームウェアのファイルを選択する。
- 5 「更新」ボタンをクリックする。
- 6 更新確認が表示されたら「OK」をクリックする
- 7 ファームウェア更新の結果が表示されたら[戻る]をクリックする
- 8 トップ画面左上のファームウェアバージョンを確認して、ファームウェアの更新が行われていることを確認する。

注意事項

・通話中に再起動を行うと通話が切断されます。ただし、緊急通報中及び通報後6分間は再起動されません。

・再起動が完了するまで約 60 秒かかります。再起動完了するまでひかり電話サービスはご利用になれません。 本商品の LAN ポート下部で IP 端末をご利用の場合は、本商品の再起動完了後、IP 端末を登録し直す必要がありま す。 IP 端末の操作方法は、各機器の取扱説明書などを参照してください。

・インターネット接続を行っている場合は、再起動の際にインターネット接続が切断されます。

【USB ローカルファームウェア更新手順】

- 1 USB ストレージ上のルートディレクトリで「firmware」フォルダーを作成し、そのフォルダーの中にファームウェアを置く。
- 2 OG の USB ポート 1 に (1) でファームウェアを入れた USB ストレージを接続する。
- 3 多目的ボタンを5秒以上押す。
- 4 ファームウェアのバージョンアップが開始され、更新後に自動で再起動する。 (通話中に再起動を行うと通話が切断される。但し、緊急通報中の場合は再起動されないため、手動での再起動が必要となる。)実行すると、INIT ランプが赤点滅し、USB ストレージ上のファームウェアを読み込むと CONFIG ランプが橙点滅する。

注意事項

・ファイルをメモリーに展開中は電源を切らないこと。ファームウェアの更新完了前に電源を切った場合は、ファームウェアの 更新はされない。(更新前のファームウェアで運用が開始される。)

・ファイル名の先頭が<0G2300XI>以外のファイルは不正なファイルと判断してファームウェア更新を拒否するため、ファームウェアファイルの名称を変更せずにローカルファームウェア更新を行うこと。

・ローカルファームウェア更新、ファームウェア自動/手動更新が輻輳した場合、タイミングによりどちらかのファームウェア 更新を失敗する場合がある。

・USB ポート1 を対象とする。

以上